

つながる ひろがる おりなす
アートには地域の未来を変える力があります

ARTS MEET OKITAMA 2024 応募〆切は 1 月 15 日

たくさんの
ご応募をお待ちしています！



AMO2024
応募フォーム

前回の AMO より



毎年ギャラリーショップにもバラエティに富んだ作品が並びます。
気になる作家さんの作品を持ち帰ることが出来ると好評です。
ショップの陳列も工夫し、手に取りやすいよう心がけています。

ARTS MEET OKITAMA だより冬号 VOL.6 202312

よねざわ市民ギャラリーと「ARTS MEET OKITAMA」
の情報をお届けします。

「ARTS MEET OKITAMA2024」会期中は、「つくる人」と「みる人」をつなぐイベントも開催致します。
展示・関連事業を通じて多くの方に足を運んでいただき、さまざまな出会いの場となれればと考えております。

置賜文化フォーラム事業

若手アーティストによるワークショップ

日時：令和6年3月9日（土）

場所：ナセB A体験学習室

講師：八頭こほり氏（AMO2023 若手アーティスト奨励賞受賞者）

【第1部】13:00～14:30

「スポンジを使って、夜空を描いてみよう！」

対象・定員：年少～小学3年生までの親子10組
（子どもだけで参加し、作品を制作することも可能です）

- ・スポンジや歯ブラシを使ってアクリル絵の具で
自分だけの夜空を制作します。

【第2部】15:00～16:30

「塗って、切って、好きな風景を作ろう！」

対象・定員：どなたでも 10名
（親子など複数名で1つの作品を制作することも可能です）

- ・トレーシングペーパーにアクリル絵の具で色を塗り
好きな風景を作ります。

※1、2とも参加費無料

参加申し込み 1月中旬より専用フォームにて受付

詳細は、1月に発行する募集チラシや

置賜文化フォーラム HP でご確認ください。



置賜文化フォーラム
HPの二次元コード

AMO2024
関連事業
予告

AMO2023 大賞展

井上富士子「水辺の記憶」

①ギャラリートーク

3月10日（日）14:00～
第1・2展示室
作家による作品解説

※いずれも申込不要

②ゲストトーク

佐藤繁 × 井上富士子
3月16日（土）14:00～
ナセB A体験学習室

中学時代の美術の先生である
佐藤繁氏をゲストに、描く
楽しさとの出会いについて
語ります。

③公開制作

会期中の土日を中心に、展示室内で公開制作を行います。

AMO2024 スケジュール

受付締切 令和6年1月15日（月）

出品票締切 2月12日（月）

AMO2024 3月 8日（金）～18日（月）

授賞式 3月20日（水・祝）14:00

※授賞式後に出品者交流会を予定しています。

米沢市上杉博物館からのお知らせ

企画展

学んで、旅して、たのしむ浮世絵 ー広重美術館コレクションー

企画・監修 広重美術館 共催 石巻市博物館



1月14日（日）まで
（休館日 12/25、12/27～1/1、1/9）

好評開催中！

OPEN GALLERY

ナセBA Yonezawa Citizens Gallery X Uesugi Museum Art Collection

オープンギャラリーでは、米沢市上杉博物館の収蔵品からテーマを設定し、小展示を開催しています。

開催中

彫刻の魅力 **木彫と塑像**
～ 2024 年 1 月 24 日（水）



次回予告

椿貞雄と米沢の画家たち
没後50年 土田文雄
2024 年 1 月 26 日（金）～ 4 月 24 日（水）



土田文雄 海岸の小屋 キャンバス・油彩 1950 年代
米沢市上杉博物館所蔵

土田文雄は、明治 34 年（1901）米沢市無足町（現 堀川町）の織物製造業の家に生まれました。米沢中学（現 山形県立米沢興譲館高校）を卒業後、大正 7 年（1918）に上京して川端画学校で藤島武二に師事します。大正 9 年（1920）には、日本美術院展洋画部に「海」が初入選して早くも頭角を現します。その後、中央美術社や春陽会などに意欲的に出品し入選を重ねて行きます。中央美術界にデビューする一方で、米沢中学の関係者が結成した「光原社」や、先輩画家の椿貞雄が岸田劉生を顧問に迎えて創立した米沢出身在京画家のグループ「七涉会」などにも参加しました。

大正 15 年（1926）、洋画家の梅原龍三郎に勧誘されて国画創作協会（現在の国画会）へ出品するようになります。梅原龍三郎との出会いは、土田文雄の画風と生涯に大きな影響を与えました。

今回のオープンギャラリーの展示は、米沢市上杉博物館のコレクションから約 10 点をご紹介します。一貫した温和な画風と、豊かな色彩感覚に裏付けられた世界をご覧ください。

< 土田文雄とその周辺を知るための本 >

『土田文雄画集』山形美術博物館 1974

『今泉篤男著作集 1 洋画論』今泉篤男 求竜堂 1979

『かたちと色 桜井祐一没後 20 年・土田文雄生誕 100 年』
米沢市上杉博物館 2002

『山形の近代美術 洋画を中心として』村山 鎮雄 2006

ART topics

アートの話題をお届けします。

Tsuchida Fumio A Retrospective



2023.12.14(木) - 2024.1.28(日)

山形美術館で開催
**没後 50 年
土田文雄展**

土田文雄の回顧展が山形美術館で開催されています。初期から最晩年の作品まで土田文雄の画業を網羅的に見ることができる貴重な機会です。

会 期 2023 年 12 月 14 日（木）～ 2024 年 1 月 28 日（日）
開館時間 午前 10:00～午後 5:00（入館は午後 4:30 まで）
休 館 日 毎週月曜日（1 月 8 日は開館、1 月 9 日休館）、
12 月 28 日～1 月 3 日
入 館 料 一般 1,000 円、高大生 600 円、小中生 400 円
※同時開催の「近岡善次郎 聖なるイメージ」と統一料金
山形美術館 990-0046 山形市大手町 1-63
<http://www.yamagata-art-museum.or.jp/>

市民ギャラリーについて

当ギャラリーは、市民の皆様の美術作品の発表及び鑑賞、市民文化の交流の場として利用しやすい施設を目指しています。芸術文化活動の拠点として、また、様々な芸術文化に親しめるギャラリーを皆様と共に育んで参ります。

自主事業では、4 つのコンセプトを念頭にオープンギャラリーの展示、企画展等を行っています。

- 米沢市上杉博物館と連携した展示
- 米沢市ゆかりの作家の作品展示
- 魅力ある企画展示
- 市民ギャラリーの利用促進や、市民の皆様の芸術文化に寄与する展示

**ARTS
MEET
OKITAMA**
だより冬号 VOL.6
2023.12



▲ギャラリー HP QR



▲ギャラリー・公式 X QR

発 行：よねざわ市民ギャラリー（公益財団法人米沢市上杉文化振興財団）
〒992-0045 米沢市中央 1-10-6 TEL 0238-22-6400 FAX 0238-26-0036
問合せ：伝国の杜 米沢市上杉博物館 TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660

